

広聴特別委員会

日 時 平成30年8月20日（月）
午前10時
場 所 第1委員会室

付議事項

- 1 議会報告会について
- 2 その他

議会報告会報告書

平成30年8月3日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

平成30年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年 7月26日(木) 19:00～20:40

2 開催場所

赤崎公民館

3 参加人数(市民)

9 人

4 担当班議員名

(中村博行) (伊場 勇) (大井淳一郎) (奥 良秀)
(河野朋子) (笹木慶之) (水津 治) (中岡英二)
(松尾数則) (山田伸幸)

5 報告会次第

(1) 市議会代表挨拶

(2) 6月議会の報告

- | | | |
|-------------|----------|----------------|
| ① 総務文教常任委員会 | (伊場 勇) | [司会] (河野朋子) |
| ② 民生福祉常任委員会 | (山田伸幸) | [記録] (大井淳一郎) |
| ③ 産業建設常任委員会 | (中村博行) | [受付] (中岡英二) |
| ④ 理科大特別委員会 | (松尾数則) | [集計] (水津 治) |
| | | [班員] (笹木慶之) |
| | | [班員] (奥 良秀) |

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・市役所の建て替えについて、もっと早めに計画できなかったのか。
- ・早めに基金を積み立てて見通しのある耐震計画を立ててほしい。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・魅力のあるまちづくりと両輪で空き家の利活用をしてほしい。
- ・我が家の耐震性が心配である。→ 建築課に耐震診断などの相談をしてほしい。

（産業建設常任委員会関係）

なし

（理科大特別委員会関係）

- ・市外からの学生1人あたり3万円を払うことに対して疑問がある。
- ・学生の受け入れ体制など住民を巻き込んだまちづくりをしなければならない。

【B班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・建て替えのための基金をいつから貯めるのか。→ 検討中である。
- ・なぜ市役所の周りの木を切るのか。→ 駐車場として有効利用するため。
- ・別館は改修するのか。→ 改修する予定はない。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・空き家を崩すと固定資産税が高くなることの対応策を考えてほしい。
- ・市も必要としない土地をどうしていくのか。

（産業建設常任委員会関係）

- ・オートレース場の様々な使い方を考えてみてはどうか。
- ・赤字が続く見通しであれば、なくすという考えも必要である。

（理科大特別委員会関係）

- ・市内からの薬学部生をしっかりと確保してほしい。
- ・学生の交通手段の充実が必要である。
- ・卒業生の就職先などへの配慮が必要ではないか。

（その他）

- ・議会カフェの開始時間を少し早めてほしい。

【C班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・内部の工事もするのか。→ 最後の1年間で内部構造を変える予定である。
- ・本庁舎の中がよくわからない。→ 1階に案内所や配置図がある。
- ・廊下など全体的に暗い。工事の際にLEDで明るくするよう要望してはどうか。
- ・工事費は全て市が負担するのか。→ 有利な借り入れなどを提言していきたい。

(民生福祉常任委員会関係)

- ・今まで空き家対策に関する条例はあったのか。→ 条例はある。
- ・危険な空き家に対して最終的に市は何をしてくれるのか。→ 最終的には行政代執行になる。

(産業建設常任委員会関係)

- ・日本写真判定(株)にもっと地域に貢献してもらおうよう要望すべきである。

(理科大特別委員会関係)

なし

(その他)

- ・厚狭駅前やシャッター通りになっている商店街の再開発を進めてほしい。
- ・市の発注時期がずれ込んでいるため、入札業者が困っている。

7 全体での質問・意見・提言等

<質問>

- ① 市長が実施している「市政フォーラム」と「議会カフェ」の違いは何か。

[回答]

主催団体や報告内容などが異なる。できれば両方とも参加していただきたい。

- ② 市政フォーラムと議会カフェが同じ中学校区で同時に実施するのは疑問である。

[回答]

日程調整をする時に市の行事のチェックが出来ていなかった。今後気をつけたい。

<意見・提言等>

- ① 市の広報にも「山陽小野田市長コラム」を載せてほしい。

8 回答できなかった質問事項

<質問>

- ① 避難場所になっている公共施設の耐震化は大丈夫なのか。

議会報告会報告書

平成30年8月8日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永美子

平成30年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年 7月27日（金） 19:00～20:40

2 開催場所

出合公民館

3 参加人数（市民）

7 人

4 担当班議員名

（ 吉永美子 ）（ 大井淳一朗 ）（ 岡山 明 ）（ 奥 良秀 ）
（ 杉本保喜 ）（ 長谷川知司 ）（ 松尾数則 ）（ 宮本政志 ）
（ 森山喜久 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 6月議会の報告

- | | | |
|-------------|----------|------------------------------|
| ① 総務文教常任委員会 | （ 森山喜久 ） | [司会]（ 奥 良秀 ） |
| ② 民生福祉常任委員会 | （ 吉永美子 ） | [記録]（ 長谷川知司 ） |
| ③ 産業建設常任委員会 | （ 岡山 明 ） | [受付]（ 大井淳一朗 ） |
| ④ 理科大特別委員会 | （ 松尾数則 ） | [集計]（ 杉本保喜 ）
[器材]（ 宮本政志 ） |

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・庁舎改修は、本館のみなのか。→本館のみで別棟は解体予定。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・家屋の火災によりそのまま放置しておく特定空家となり税率がupした。
- ・空家の放置に対し、防犯衛生上問題が出ている。
- ・市営住宅の対応も急ぐ必要がある。
- ・空家対策として、自治会館等に利活用を促進してほしい。

（産業建設常任委員会関係）

- ・山陽オートレース場は厳しい運営が続き、売り上げが減っているが、債務残高が少し減っている。

（理科大特別委員会関係）

- ・学生の居住は市内が大半なのか。→工学部は市内居住が増えているが、薬学部の学生の数字は不明。
- ・市内居住への補助金は、市内居住の手法として有効なのか。市内居住の本質的な対策をすべきではないか。
- ・学生にとって公共交通の整備やコミュニティのあるまちづくりが必要である。
- ・薬草園について、管理は大丈夫か。→江汐公園は市民が触れ合える薬草を植え、大学内の薬草園は管理が必要な薬草を植え管理する。

（その他）

- ・大雨時の厚狭川は、洪水等に対し防災対策は大丈夫か。
- ・防災対策が改善されたら防災マップの見直しは図られるのか。
- ・市有地の売却などを図っていかないといけない。
- ・高齢者の熱中症対策として、避難所の設置が必要。

【B班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・市の発注業務（設計、工事等）で訂正や追加が多いが、市のチェック機能は十分と言えるのか。
- ・工期不足等で利益確保が難しい。
- ・入札辞退、入札不調が多いが、この原因を明らかにする必要がある。
- ・市役所の延床面積は何平米か。→約5,000㎡
- ・部屋が暗いが改修で明るくなるのか。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・空家対策に対し、強権発動したケースはない。
- ・条例制定してどのように変わったのか、市民には目に見える実例はない。
- ・条例制定して5年半が過ぎて、何も実行していないのは意味がない。

- ・今後、地元には仕事がないから子ども達が帰ってこないで、空家が増えていく。
- ・空家に対する各スペシャリスト（建築業、不動産業等）は商売としてはスペシャリストであるが、行政のスペシャリストではない。
- ・他市では古民家を活用して、福祉施設での活用事例がある。
- ・空家の所有者を探し出すのが大変である。

(産業建設常任委員会関係)

- ・民間委託料6億2千万円支払って、収益保証金が6千万円では、5億6千万円の赤字ではないのか。

(理科大特別委員会関係)

- ・工事遅延の理由は、発注の遅れ、設計の不備など親方日の丸的な考えで仕事をしているのではないのか。
- ・18億円の国から市への地方交付税と15億円の市から大学への運営交付金との差は。→建設工事金の市への返済分と財政調整基金への積立。
- ・市が大学運営していて成り立つのか。
- ・将来に渡り、定員確保ができるのか。

7 全体での質問・意見・提言等

- ・予定の時間が過ぎたので、早く終われというのは失礼ではないのか。

8 回答できなかった質問事項

なし

議会報告会報告書

平成30年7月31日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永 美子

平成30年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年7月30日（月） 19時 ～ 20時44分

2 開催場所

高泊公民館

3 参加人数（市民）

11 人

4 担当班議員名

（ 吉永美子 ）（ 伊場 勇 ）（ 岡山 明 ）（ 河崎平男 ）
（ 杉本保喜 ）（ 高松秀樹 ）（ 恒松恵子 ）（ 藤岡修美 ）
（ 宮本政志 ）（ 森山喜久 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶 矢田松夫副議長

（2） 6月議会の報告

- | | | | |
|-------------|----------|------|----------|
| ① 総務文教常任委員会 | （ 伊場 勇 ） | 〔司会〕 | （ 宮本政志 ） |
| ② 民生福祉常任委員会 | （ 杉本保喜 ） | 〔記録〕 | （ 恒松恵子 ） |
| ③ 産業建設常任委員会 | （ 河崎平男 ） | 〔受付〕 | （ 岡山 明 ） |
| ④ 理科大特別委員会 | （ 森山喜久 ） | 〔集計〕 | （ 藤岡修美 ） |
| | | 〔器材〕 | （ 高松秀樹 ） |

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・市役所耐震化が3年でできるのか
- ・震度6で倒壊しない建物になるのか
- ・中庭について何か建築の可能性はあるのか
- ・建替え60億に対して疑問が残る→議会としては実施計画を審議していく
- ・20年しかもたないのであれば新築した方がよいのではないかと。
- ・市役所の案内板などが乏しい(わかりにくい)
- ・照明が暗い
- ・トイレに悪臭がある
- ・相談しにくいので相談スペースの充実を求める

（民生福祉常任委員会関係）

- ・空家活用に補助金をだしてはどうか
- ・危険な空家はスピーディに対応すべき
例・小野田駅前四差路の空家
- ・空家の利活用として「古民家カフェ」「地域コミュニティスペース」
「理科大向けシェアハウス」はどうか

（産業建設常任委員会関係）

- ・山陽オートは売上げが減少するのに継続していくのか
→市が損失を出さないことが重要で議会は今後注視していく

（理科大特別委員会関係）

- ・6年後、薬剤師の合格率が低く定員割れしたらどうするのか
→市立になったのでしっかりした経営をしていくよう議会在注視する
- ・就職先が市内もしくは就職しても市内に残ってほしい

（その他）

- ・なし

【B班】 進行 杉本保喜 記録 藤岡修美

（総務文教常任委員会関係）

- ・耐震工事は決定しているのか→実施計画で決定する
- ・システムは新築されるのか→その予定
- ・トイレの改修は→予算次第
- ・駐車場の確保は→減少するかもしれないが現在は未定
- ・基金については→32年度から積み立てる予定

（民生福祉常任委員会関係）

- ・空家が増えると雑草も増えマダニが心配である

- ・市は持ち主に助言や指導をしてほしい
- ・そもそも空家にならないような(小野田に住み続ける)施策が必要である

(産業建設常任委員会関係)

- ・山陽オートについてギャンブル廃止は考えられないか
- ・美祢線などJRと連携して利用促進を図れないか

(理科大特別委員会関係)

- ・卒業生を市にとどませる施策に期待する
- ・薬草など身近なもので子供達と連携するとよい

(その他)

- ・高齢化に対してスポーツ施設などの有効利用と活用を期待する
- ・スポーツクラブへの市の補助金を出してほしい
- ・イベントPRが不足している
- ・高泊公民館までの道は離合箇所が少ない
- ・給食センター前の道路が狭い

【C班】進行 森山喜久 記録 伊場勇

(総務文教常任委員会関係)

- ・別館にはエレベーターがなく車いすを担ぐには階段が狭い
- ・耐震化しても古い建物の中で新しい発想が生まれるのか

(民生福祉常任委員会関係)

- ・固定資産税の観点から空家を更地にしやすい施策があればよい
- ・空家条例には管理者が不明な空家だけでなく山林にも有効な施策がほしい

(産業建設常任委員会関係)

- ・山陽オートについてはそもそも必要なのか
- ・議会報告会資料では財務など内容がよく理解できない

(理科大特別委員会関係)

- ・市民に薬学部ができたメリットを広く伝えるべき
- ・卒業生が就職できるよう広い関係企業や団体と連携すべき

(その他)

- ・なし

7 全体での質問・意見・提言

特になし

8 回答できなかった質問事項

特になし

議会報告会報告書

平成30年 8月 6日

山陽小野田市議会
議長 小野 泰 様

A班
代表 中村 博行

平成30年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年7月31日（火） 19時 ～ 21時00分

2 開催場所

津布田会館

3 参加人数（市民）

10人

4 担当班議員名

（ 中村博行 ）（ 伊場 勇 ）（ 河野朋子 ）（ 笹木慶之 ）
（ 水津 治 ）（ 恒松恵子 ）（ 中岡英二 ）（ 藤岡修美 ）
（ 松尾数則 ）（ 山田伸幸 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶 小野泰議長

（2） 6月議会の報告

① 総務文教常任委員会	（ 河野朋子 ）	[司会]（ 伊場 勇 ）
② 民生福祉常任委員会	（ 松尾数則 ）	[記録]（ 水津 治 ）
③ 産業建設常任委員会	（ 中岡英二 ）	[受付]（ 恒松恵子 ）
④ 理科大特別委員会	（ 山田伸幸 ）	[集計]（ 笹木慶之 ） [器材]（ 藤岡修美 ）

6 各班の意見(発表内容)

【A班】

(総務文教常任委員会関係)

- ・耐震工事費の予算は⇒耐震工事は約3億円で他の改修工事費は未定である。

(民生福祉常任委員会関係)

- ・津布田地区に空き家が42件もあるのか。⇒業者の調査の結果である。
- ・空家の危険度レベルは。→A～Eの5段階で設定している。
- ・本市は今後空き家をどうしていくのか。→空き家等対策計画を策定し対応する。
- ・本市は空き家等に積極的な取組をしていない。地区の空き家を市に相談したが、対応してくれない。相談窓口を設置してほしい。

(その他)

- ・旧埴生炭鉱の鉱害について、以前市が調査をされたがそのままである。→市の担当課に伝える。
- ・7月6日の大雨で津布田保育園の周辺が冠水したので対策を要望する。また、宮川の浸水対策も要望する。

【B班】

(総務文教常任委員会関係)

- ・別棟「食堂他」は2年後にどこに作るのか。⇒未定である
- ・今でも駐車場が狭いのに工事中はどうするのか。工事中は事故が起りやすいので、喫煙場所を玄関先にして、事故があった場合は目撃者になる。
- ・災害時に市役所の情報システム系統は大丈夫か。⇒屋外型情報システム室で対応する。
- ・ベランダ、外階段は災害時に必要ではないか。

(民生福祉常任委員会関係)

- ・空家の状況をグラフで説明されたが、各地区の空き家の比率とか内容を詳しくしてほしい。
- ・9月にパブリックコメントを実施、10月に対策計画を策定となっているが、1ヶ月間では期間が足りないのではないか。また、コメントを軽視することにならないか。
- ・空き家対策を市のホームページで見ることが出来るが、もっと周知するには個人情報の問題もあるが、地元で詳しい自治会長を通じて周知することも必要ではないか。
- ・条例に強制力はあるのか。→下関市では5年前に市役所近くの空き家を条例により強制代執行されている。

(産業建設常任委員会関係)

- ・オートレースの売り上げを伸ばすには、本場開催日数を増やす。
- ・ミッドナイトを開催すると選手が本場の開催に足りなくなって、本場開催日数が減るのではないか。
- ・B級グルメ、パラサイクリング、マラソン大会の開催はよい事だが、レース場を改修し綺麗にしてはどうか。

(理科大特別委員会関係)

- ・地元企業と薬学部の連携を深めてほしい。

(その他)

- ・公共の場所では2020年から喫煙は控える(禁止)となるそうだが、確認してほしい。

【C班】

(総務文教常任委員会関係)

- ・庁舎内は綺麗なので建替えなくても耐震工事等でよいのではないか。
- ・庁舎内の照明が暗い感じがする。
- ・奥の方で喫煙しているので、喫煙ルームを設置したらよいのでは。

(民生福祉常任委員会関係)

- ・市営住宅と一般住宅が一つとなった自治会で合併浄化槽を設置しているが、当初より戸数が減少した。減少はほとんどが市営住宅で、利用料も当初の料金で運営に苦慮している。

(産業建設常任委員会関係)

- ・オートレース場には未利用の駐車場が多くある。→地権者に戻すには元の形である田や畑にするという条件がある。

(理科大特別委員会関係)

- ・建築を無理やりしたような気がする。
- ・公立大学になって学生は喜んだと思う。

(その他)

- ・最近職員の対応が良い、接遇等の研修をしておられるのか。→実施している。
- ・本庁業務を山陽総合事務所で実施してほしい。→農業委員会、保健センターは現在、山陽総合事務所にある。
- ・水道料金の改定について、以前既存の施設の維持管理に多額の予算がかかると聞いた、心配している。

7 全体での質問・意見提言等

〈意見・提言等〉

- ① シティーセールスのために交通の要所として新幹線が止まる厚狭駅がありますが、新幹線口には何もありません。厚狭駅在来線側の新しいホテルの利用者が多い。
- ② 厚狭公民館跡地の活用計画がわからない。
- ③ 山陽地区小野田地区それぞれにふさわしい予算を付ける。
- ④ シティーセールスに何をしたいのか議員に考えてほしい。

8 回答できなかった質問事項

〈質 問〉

- ① 燃やせるごみの収集日が山陽地区と小野田地区で違いがある、小野田地区は原則的に定められた曜日に祝日等でも収集されているが、山陽地区は定められた収集日が祝日等であれば他の日に収集されている、高齢者が大変苦慮しておられます、同じ方法で実施してほしい。

議会報告会報告書

平成30年8月1日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永美子

平成30年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年 8月 1日 (水) 19:00～20:50

2 開催場所

商工センター

3 参加人数 (市民)

4 人

4 担当班議員名

(吉永美子) (大井淳一郎) (岡山 明) (奥 良秀)
(河崎平男) (杉本保喜) (高松秀樹) (長谷川知司)
(宮本政志) (森山喜久)

5 報告会次第

(1) 市議会代表挨拶

(2) 6月議会の報告

- | | | |
|-------------|-----------|----------------|
| ① 総務文教常任委員会 | (宮本政志) | [司会] (河崎平男) |
| ② 民生福祉常任委員会 | (大井淳一郎) | [記録] (宮本政志) |
| ③ 産業建設常任委員会 | (奥 良秀) | [受付] (高松秀樹) |
| ④ 理科大特別委員会 | (吉永美子) | [集計] (長谷川知司) |
| | | [器材] (杉本保喜) |
| | | [班員] (森山喜久) |

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・市役所の建物は大変古いので、築年数がとても気になっていた。
- ・耐震改修工事で本当に 20 年も使えるのか。
- ・市役所本庁舎の新築建て替えは、今後考えていくのか。
- ・市役所新築の基金の積み立てを始める必要がある。また、基金の積立を計画しているかを執行部に確認した方が良いと思う。
- ・耐震改修工事は大変良いと思う。早くやりましょう。
- ・

（民生福祉常任委員会関係）

- ・危険空き家と利活用可能な空き家の件数は何件か。
- ・災害時のことを考えると危険空き家が心配になる。解決をしていくのに民間の力を使っていくべき。
- ・資料のグラフで各地区の空き家件数だけでなく、割合も載せた方がもっと分かりやすくなると思う。
- ・空き家問題は行政任せにしては絶対ダメ。民間と連携強化をするべき。
- ・固定資産税はきちんと課税できているのに、なぜ所有者不明の空き家が増えていくのか。税務課で把握はできないのか。
- ・利活用可能な空き家を市営住宅等で市が活用してはどうか。
- ・市営住宅の空き家も大きな問題である。
- ・空き家率の高い市営住宅に住んでいる住民の方を集合させていきながら、どんどん解体をしていくほうが良いと思う。また、家賃も下げていくべき。
- ・空き家の防犯面、特に放火などが大変気になる。やはり、所有者への指導を徹底すべきである。
- ・

（産業建設常任委員会関係）

- ・山陽オートレース場の名称をもっと洒落た名称にしたらどうか。
- ・オートレース以外にも活用した方が良いと思う。例えばライブで使うなど。
- ・山陽オートは交通の利便性が大変良いので、もっと活用できると思う。
- ・ネーミングライツを活用して収入を増やしてはどうか。
- ・山陽オートは決してお荷物ではない。立派な施設なので、しっかりと活用してほしい。
- ・あまり使用していない駐車場をどうにかすべき。もっと言えば、地主に返せば良いと思う。借地料を払い続けるのはもったいない。
- ・山陽オートを仮に売却した場合、残債務の問題はどのようにするのか。

- ・売り上げを上げ続けていかなければならないが、将来的に大丈夫か。
- ・ミッドナイトレースや女性レーサーの配属、活用で売り上げを上げていくことは理解できるが、「当たるんです」は少し分かりにくい。
- ・行政がギャンブルを奨励することに疑問を持つ。多目的施設や設備と考えた方が健全的で良いと思う。
- ・宇部市のユーピーアールスタジアムは色々な部屋を貸し出して収入を得ているので、山陽オートも参考にしたらどうか。
- ・山陽オートレース場にはたくさんの空き部屋がある。活用できないのか。
- ・山陽オートと地元の活性化を考えれば、地元レーサーを増やしてどうか。
- ・オートレースの将来的な需要を考えていかなければならないと思う。
- ・レノファ山口に活用させた方が良いと思う。

(山口東京理科大学調査特別委員会関係)

- ・以前の理科大は赤字体質だったので理科大の運営にもっと議会が関わってほしい。チェック機能を強化してほしい。
- ・理科大特別委員会の方は、他の薬学部をもつ大学を見に行ってもらいたい。
- ・公立になり運営交付金が入っているので、教育審議会や経営審議会の報告をきちんと受けて議会はもっと理科大のことを把握してほしい。
- ・大学の自治と議会の在り方を理解するべき。
- ・理科大について、「言った」「言わない」という問題が生じないように議事録の取り方を精査してほしい。
- ・請負契約書を軽視しているように感じる。請負契約書は、それ以上でもそれ以下でもない。もっと重視すべきである。
- ・動物実験室や危険物倉庫の病原菌や爆発事故等の安全面に気を付けてほしい。また、周辺住民の方にも気を配ってほしい。
- ・危険物倉庫という名称は、ちょっと良くない気がする。
- ・推薦枠や特別枠で入学した学生が卒業後に地元に残るようにするべき。
- ・市内には製薬関係や化学関係の企業が多いので、学生の就職にも力を入れてほしい。企業と学生を結び付ける事に力を入れるべき。
- ・学生の県内県外比率を調査して把握してほしい。その調査結果を地元に残るための材料にしてほしい。市内への入りと出をきちんと把握すべき。

(その他)

- ・元号が変わるので、西暦で標記した方が良いと思う。
- ・以前の議会報告会は、各委員会の発表ごとに質問ができた。全委員会の報告を聞いてからの質問だと何を聞いたかったか分からなくなる。
- ・そもそも議会報告会は、議員（議会）が一方的に意見を述べる報告会と市民の

意見をしっかりと聞く報告会がある。今回の議会カフェは、市民の意見をしっかりと聞く姿勢が感じられるので、とても良い手法だと思う。

- ・本市の野球場が赤字の垂れ流しなら廃止を考えるべき。
- ・本市の野球場の使用料も受益者負担という面から考えてはどうか。
- ・予算決算常任委員会が議員全員であることに疑問を持つ。さらに分科会に関しても疑問がある。本会議を軽視しているのではないか。
- ・議会カフェの広報にもっと力を入れるべき。
- ・議会カフェのお知らせをコンビニに貼ってはどうか。
- ・議会報告会に各議員がもっと参加者を募るべき。
- ・毎年、確実に気温が上がっている。市内の小中学校の教室にエアコンがないことは大きな問題である。「住みよさランキング」を考えるのなら逆行していると思う。早く市内の小中学校にエアコンを付けてほしい。

7 全体での質問・意見・提言等

*テーブルが1つだったため、上記の（その他）に記載しています。

8 回答できなかった質問事項

なし

議会報告会報告書

平成30年8月6日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

平成30年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成30年8月2日（木） 19:00～20:40

2 開催場所

有帆公民館

3 参加人数（市民）

4 人

4 担当班議員名

（ 中村博行 ）（ 河野朋子 ）（ 笹木慶之 ）（ 水津 治 ）
（ 高松秀樹 ）（ 恒松恵子 ）（ 中岡英二 ）（ 長谷川知司 ）
（ 藤岡修美 ）（ 山田伸幸 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 6月議会の報告

- | | | |
|-------------|----------|---------------|
| ① 総務文教常任委員会 | （ 笹木慶之 ） | [司会]（ 山田伸幸 ） |
| ② 民生福祉常任委員会 | （ 恒松恵子 ） | [記録]（ 中岡英二 ） |
| ③ 産業建設常任委員会 | （ 水津 治 ） | [受付]（ 河野朋子 ） |
| ④ 理科大特別委員会 | （ 藤岡修美 ） | [集計]（ 中村博行 ） |
| | | [器材]（ 長谷川知司 ） |
| | | [班員]（ 高松秀樹 ） |

6 各班の意見（発表内容）

【A班】

（総務文教常任委員会関係）

- ・耐震化だけでなく、近々に起こる可能性のある津波対策は考えているか。
→屋上へ情報システム室を新設し、対応してデータを保護していく。
- ・現在手狭まで、使い勝手の悪い老朽化している所はどうなるのか。
→各担当課が聞き取り調査をして、改善案を考えている。
- ・津波が来たら利用者の多い市民課が使えなくなるので、2Fに移動するか、部の配置転換を考えて欲しい。

（民生福祉常任委員会関係）

- ・所有者不明の家、土地は所有者が不明で管理が難しく問題解決に時間がかかるのではないか。
- ・空き家の有効活用を考える。例えば、保育園、公共の場として再利用してほしい
- ・空き家が発生したら、情報を早く知らせ、使える時に早く対応してほしい。
- ・空き家を更地にすると、固定資産税が上がるのが問題である。

（産業建設常任委員会関係）

- ・オートレース場の累積赤字のピークが平成29年という根拠は何なのか知りたい
→債務残高が平成19年33億あったものが、平成29年には19億6,500万と減っている。29年は28年より減ってきており減少傾向になっている。
- ・負債、売上、年度末残額の推移表が分かりにくく、市民が分かるような表を出してほしい。
- ・オートレース事業を売上が減っているのになぜ続けるのか不安がある。
→売上が28年から29年減ったのは、雪や工事で開催日が減ったためである。
市は包括民間委託しているので、赤字を出さない契約がされている。

（理科大特別委員会関係）

- ・契約書に工期12ヶ月とあるのに15ヶ月かかった工期の遅れは、業者責任ではないか。
- ・前の市長の工期遅れ容認発言に問題があったのではないか

（その他）

- ・ふるさと納税の年ごとの金額が知りたい。広報では累計額だけしか出ていない。
- ・市民プールの利用上の情報発信を具体的にしてほしい。
- ・今後、水道料金の値上げはどうなるのか。
→今年度はない。

- ・青果市場について青果販売はなくすべきで、過去の補助金の支出をどう考えるのか。
→市も条例等に抵触していないか検討している。議会も更なる監視をしていく。
　　今後は補助金を出さない事となっている。
- ・第3セクターは他にもあるのか。
→市が出資、関係している福祉事業団（かにこうぼう・松葉園）、土地開発公社があり、水道局、市立病院は独立採算でやっている。
- ・給食センターの青果物の食材の仕入れはどうなっているのか。
→2社のグループが引き受けている。2社が見積りを出し検討し市場で揃えるが、委員会も安心安全な食材が揃えられているかチェックしていく。

7 全体での質問・意見・提言等

<質 問>

問題の多い市場で給食センターの食材の仕入れをして大丈夫なのか。

[回 答]

委員会等でチェックをして対応を見極めていく。

8 回答できなかった質問事項

なし

議会報告会アンケート結果

6月議会報告会

人数	45	名
回収	44	枚

1: 議会報告会の開催をどのようにして知りましたか

- * 市広報または班回覧
- * ホームページ
- * 知人から誘われた
- * 議員から誘われた
- * 新聞
- * その他

22	名
5	名
5	名
14	名
0	名
2	名

2: 議会報告会の参加は何回目ですか

- * 初めて
- * 2回目
- * 3回目以上

18	名
8	名
18	名

3: 本日の交通手段について

- * 車（同乗含む）
- * 自転車
- * 徒歩
- * バスや電車など公共交通機関

38	名
0	名
6	名
0	名

4: 議会報告会について

- * 良かった
- * 良くなかった
- * どちらとも言えない

30	名
1	名
9	名

5: 今回のような報告会に参加したいと思いますか

- * 参加したい
- * 参加したくない
- * どちらでもない

38	名
0	名
4	名

6: 今回のカフェ方式の小グループによる話し合いについて

- * 良かった
- * 良くなかった
- * どちらとも言えない

33	名
1	名
7	名

男性	32	名
女性	12	名
無記入	0	名

20代	0	名
30代	0	名
40代	4	名
50代	3	名
60代	21	名
70代以上	16	名
無記入	0	名

自由記述欄(集約)

議会報告会の開催について

1. 前回の議会カフェから班討議となり参加した。
2. 議会報告会は、根気良く続けられたい。
3. 参加者が少ない。PR不足。これで良いのか？
4. いろいろな意見が出て参考になりました。
5. 参加者が少ないと思うがもっとPRが必要。議員の方々と交流ができ良い時間でした。
6. 参加し、もっともっと自ら知る努力をしていかなければならないと感じた。
7. 小グループによる話合なので意見がよくできました。
8. 市民の出席が少ないのに、私も反省しています。議員の皆様、有難うございました。
9. 参加者が少ない。対策としては自治会へ出席の依頼、勧誘をすすめていてはどうか。

報告会の内容について

1. いろいろと意見交換できてよかったと思う。
2. みなさんが話しやすかったと思います、これからもこのやり方でやっていただきたいと思います。
3. この報告会は最新情報が聞けて良かった。
4. 未知の情報が入手できたことが良かったと思う。
5. ごみ問題を聞いていただき良かった。
6. 各会場で話し合った内容を周知してほしい。前回、公民館等に掲示すると言われたが？
7. 知らなかったことも、たくさん知れて勉強になりました。

報告会の進め方について

1. もう少し時間の余裕があった方が良い。
2. 今回の進め方で良いと思う。
3. ディスカッション時間的に充分でない。せつかくの場を設置してもらっても充分意見交換できない。
4. 遅れて来たので中は不明だが、まとめは良かった。
5. 報告テーマについて、最低限各委員会で詳しい資料を持参して討議してほしい。
6. 議会報告会なので、各テーマについて利点、欠点、討議した内容を説明してほしい。
7. 気づき点を気楽に発言できた。
8. 以外に討議時間が早く過ぎた。
9. 本会の進行方法について初めにもっと詳しく説明したほうが良いのでは。

要望その他について

1. 障害者に対して、もっと温かく接してほしい。
2. もっと参加者が増えないかな！？
3. 当局に対するような質問もあり、議員対応の困難さもあるのでは？（感想）
4. 市の運営について、たくさんの人に関心を持ってほしい。
5. 若者が住み易いまちにしてほしい。
6. もう少し時間が有れば良かったと思った。
7. エアコンの取り付けについて、必ず回答をください。
8. もっと参加者が増えるといいと思います。
9. 参加者に対して、議員が多過ぎるのではないのでしょうか。

広聴委員会 長谷川知司様

日本共産党市議会議員 山田伸幸

議会カフェにおける諸問題についての申し入れ

8月2日の有帆公民館会場において、いくつかの問題が表面化しました。

1, 議員からの説明の後、班に分かれての質疑の時間に、班の司会を務めた議員が長い時間説明を続けていた。私は全体の司会を務めていたことから、20時30分の一応の終了時間を目安としていた関係で、この議員に対して発言を抑えるように合図を送った。残念ながらその後も、説明が続いていた。

終了後の反省会の際に、当該議員から私に対して「あの合図は何か」との疑問が投げかけられた。私はすぐさま「班の司会者の説明が長いことを注意する意図」であることを説明した。

そこで、班ごとの司会の役割は、参加者から質疑がしやすいように配慮すべきではないのか。班の司会者の役割は最初の説明が不足していた点を補うような説明をすることも役割としていいのか。

2, 反省会のこの問題が表面化した際に、長谷川議員は「それより山田議員が班の終了宣言をさせなかったことに違和感がある」このように発言された。

「違和感」とはどういう意味か。

しかし、私が参加したその他の会場でも、司会者が各班に話し合いを終え発表をするように求めていたが、班の司会者が明確な終了宣言はしていない。

私が、班の終了宣言を待たずに、その他の質疑に入ったことはルールに違反していたのか。その他の開場では、各班での終了宣言がルール化していたのか。

3, その他の問題として、かつての委員会で「地域の自治会館や公会堂を使用」する案があったが、検討されているのか。

以上3点について検討の上、回答を求める。



30年8月19日

山陽小野田市議会議長 宛

団体等名称 時和会

申請者 代表者名 中林昭子

所在地 埴生みゆき

電話番号

山陽小野田市議会市民懇談会申込書
市民懇談会の開催を次のとおり申し込みます。

参加者人数	15人
項目	次の項目のいずれかに○をご記入ください。 (1)○ 市政に関する事 (2) 市議会に関する事 (3) (1)(2) 以外の市の重要な事項
テーマ(テーマは1件です。)	埴生地区の「デマンド」交通実施について
テーマの具体的な内容	①高齢化社会に向けて運転免許返納後の生活が不安になるこれを解消する手法として「デマンド交通」があるが現状はどうか、 ②厚狭地区方面にかまは、実証実験が行われているが埴生地区においても早急の実施が出来るかどうか

(参考)

1 開催希望日時

第1希望日時 平成30年 9月 1日(土) 午前(午後) 6時

第2希望日時 " 年 9月 2日(日) 午前・午後 6時

第3希望日時 " 年 9月 3日(日) 午前・午後 6時

2 開催希望場所

第1希望場所 中林昭子自宅

第2希望場所 元杉岡旅館